

部局名	安全環境部	所属名	クリーン推進課	所属長名	笠川 博明	電話	483-1151 内線3220
-----	-------	-----	---------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3228	事務事業名称	廃棄物処理企画調整事業				短縮コード	経常	3228	臨時	3229	
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 <その他施策体系>03030201ごみ減量化とリサイクルの推進 0303020103再資源化の推進 0303020104事業所ごみの適正処理 0303020201効率的な収集 0303020202排出マナーの向上 0303020301処理施設の適正管理 0303020302最終処分地の整備 0303020303焼却処理の整備 030302030 4 粗大ごみ処理施設の整備								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により一般廃棄物に係る計画の策定, 収集, 運搬, 処分を行う。市の固有事務となっている												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	03	安全・環境共生都市をめざして					
当初は、ごみを集めて衛生的に処理することが適正処理であったが、現在は、ごみの発生抑制やごみの削減を行いそれでも出たごみは、再使用あるいは再生利用し、残るものを適正処理する循環型社会に変換して行くことが求められている。					大項目 (節)	03	環境・衛生					
					中項目	02	ごみ処理					
					小項目 (施策)	01	ごみの減量化・リサイクルの推進					
						02	環境に配慮した適正なごみ処理の推進					
					細項目	03	分別収集の徹底					
				03		震災時の廃棄物処理計画の策定						
				実施計画の計画事業	3306	震災廃棄物処理基本計画策定事業						
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成22年4月 ~ 平成23年3月		計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市民, 事業者と一般廃棄物							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成21年度に実際に行ったこと: 廃棄物行政にかかる企画・調整を行った。 廃棄物減量等推進審議会を行った。 ※平成22年度に計画していること: 廃棄物行政にかかる企画・調整を行う。 廃棄物減量等推進審議会の開催。							
意図 (何を狙っているのか)	一般廃棄物処理基本計画に位置付けされた施策を実施することで、基本計画で設定した挑戦目標達成を目指す。このことにより、市民、事業者、市がそれぞれの役割によりごみの発生抑制、ごみの削減、再使用、再生利用等に取り組むことになる。							
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外							
区分	指標	内容	単位	20年度		21年度		22年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	人口 (外国人登録含む)	人	191,469	194,000	192,570	196,000	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	ごみ排出量	t/年	59,319	61,251	57,693	60,809	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	1人1日当り平均ごみ排出量	g/人日	849	865	821	850	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	3228	事務事業名称	廃棄物処理企画調整事業		所属名	クリーン推進課	
	単位	20年度		21年度		22年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	49,405	47,344	51,979	58,675
		その他	千円	299	0	0	0
主な事業費の内訳		・廃棄物減量等推進審議会委員報酬【84,500円】・第2次最終処分場用地費償還金【48,975,982円】		・廃棄物減量等推進審議会委員報酬【84,500円】・第2次最終処分場用地費償還金【46,851,049円】		・廃棄物減量等推進審議会委員報酬【77,500円】・第2次最終処分場用地費償還金【46,426,958円】・民事訴訟に係る弁護士委託料【4,936,850円】	
人件費(B)		千円	7,672.3	7,505.4	8,092.8	8,092.8	
トータルコスト(A)+(B)		千円	57,376.3	54,849.4	60,071.8	66,767.8	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	審議会や一般廃棄物処理基本計画で定めた施策により、市民一人当たりのごみ量は、減量化効果が出ている。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	一定の減量効果は出ている。しかし、人口増や未だ実施していない施策等があるため、今後も一般廃棄物処理基本計画に基づき、施策を実施していく。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	この事業が、計画の策定やごみ処理業務全体の管理運営的の事務であるため。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	市民、事業者と一般廃棄物のごみ量が、一般廃棄物処理基本計画に位置付けされた施策を実施することで、基本計画で設定した挑戦目標達成に結びつく。また、市民、事業者、市がそれぞれの役割によりごみの発生防止や排出抑制、再使用、再生利用等にも結びつく。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	廃棄物処理手数料の見直しやごみ分別方法の細分化、10リットル指定ごみ袋の検討、また、リサイクルセンターを整備することにより、ごみの減量化やリサイクルの推進に効果がある。			
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> I T化等の業務プロセスの見直し	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し		2		実施主体(所管部署)	
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法					
<input checked="" type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない	分別の細分化に伴う、収集・処理経費の増加。受益者負担の増加は、市民の理解に大きな課題がある。				

コード	3228	事務事業名称	廃棄物処理企画調整事業			所属名	クリーン推進課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			H15年度に策定をした一般廃棄物処理基本計画をH22年度に見直し、新たな将来目標を定める。更なるごみの減量を図るために、受益者負担の見直し、分別徹底及び再分化、リサイクルセンターの整備等、ごみの減量化・リサイクルの推進に有効な施策を行っていかねばならない。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ごみ減量化・リサイクル推進等を図るためには、コストの増加が見込まれるため。	
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
その他プラスチックの分別回収の要望。10リットル（小型袋）の指定ごみ袋の要望。リサイクルセンターの整備の要望。	

所属長コメント	H22年度に策定する一般廃棄物処理基本計画に沿って、更なるごみの減量化・リサイクルの推進を図る必要がある。また、廃棄物減量等推進審議会により10リットル指定ごみ袋作成を要望され、実施に向けて検討していくと共に今後もごみの減量化・リサイクルの推進に効果的な施策継続を行っていく。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	分別の細分化、10リットル指定ごみ袋、リサイクルセンター整備については、課題解決に努め、順次推進すべき。受益者負担については、慎重に検討すべき。